

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	介護記録等に時間がかかる。	ICTを活用し、介護記録に要する時間効率化を目指し、介護に携わる時間を増やす。	介護ソフトやタブレット端末を使用がスタートし、介護記録を作成、その作業に取組中である。以前よりは下記ご記録がスムーズに行えているが、まだ不慣れなところがある為、継続して活用し、効率化していく。	12ヶ月
2	13	職員が学ぶ姿勢を持つ。	各職員が、初心を忘れず、常に学び、探求する。	看護師、介護福祉士、介護職員とそれぞれに職種が違う職員が勤務しており、お互いが持っている資格を活かしながら、利用者に合った介護を協力しながら、提供できるように常に学ぶ姿勢を持つ。	12ヶ月
3	34・35	BCP導入があり、対応に不安がある。	新型コロナウイルスなどの感染症や突然の災害時に安全に対応できる。	感染症や災害対策は今までも行ってきたところだが、ここ数年で大きく変わってきている。BCP導入に伴い、施設全体でどのように活用し、運営していかなければならないのかを話し合いながら対策対応していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。